（報道資料）

サイレント設計でさりげなく口臭をチェックできるエチケットアイテム ブレスチェッカー「ＥＢ－１００」を２月１日に発売

２０１７年1月２４日
株式会社タニタ

健康総合企業の株式会社タニタ（東京都板橋区前野町１－１４－２、社長・谷田千里）は、周囲を気にせずさりげなく口臭をチェックしたいという生活者のニーズに応え、計測時の通知音が出ないサイレント設計のブレスチェッカー「ＥＢ－１００」を２月１日に発売します。手のひらサイズの小型モデルで、機器の起動や計測完了を振動で知らせるため、周囲の目を気にせず口臭をチェックできるのが特徴。息を吹きかけるだけで、臭いの強さを０－５レベル（０＝においを感じない、１＝弱いにおいを感じる、２＝においを感じる、３＝強いにおいを感じるときがある、４＝強いにおいを感じる、５＝非常に強いにおいを感じる）の６段階で評価します。カラーは「アイボリー」と「グレー」の２色で、価格はオープン。口臭エチケットへの意識が高い２０代から３０代の女性をメーンターゲットに、２色合計で年間５万台の販売を計画しています。

日本人の４人に一人が自身に「口臭がある」と感じていると言われています。現代人の大きな悩みとなっている口臭は、その８０％以上が口腔内に由来し、硫化水素やメチルメルカプタンといった揮発性硫黄化合物が原因とされています。これは生理的口臭と呼ばれ、口腔内で細菌が繁殖することで発生します。口臭の状態を把握し、自身の「セルフケア」と歯科等で定期的に行う「プロケア」による適切な「口腔メンテナンス」を施せば、その多くは改善することができます。しかし、自身の口臭にはなかなか気が付くことができません。口臭を客観的に評価するためには、口臭の計測が不可欠となります。また、「口腔メンテナンス」の効果をはかる上でも、日々の口臭チェックは重要です。

タニタが行ったアンケート調査では、商談やデートなど、「人と会う前に口臭をチェックしたい」というニーズは高いものの、一方で「口臭をチェックしているところを人に気づかれたくない」という要望も強くありました。これに応え、今回発売する本商品は、機器の起動や計測完了を通知音ではなく振動で知らせるサイレント設計を採用。外出先など場所を気にせず口臭をチェックできるようにしました。キャップを引き上げ、息を吹きかけるだけで簡単に計測でき、計測結果は三つのＬＥＤランプが３色に点灯・点滅（０＝緑が一つ点灯、１＝緑が一つ点灯＋緑が一つ点滅、２＝黄が二つ点灯、３＝黄が二つ点灯＋黄が

一つ点滅、４＝赤が三つ点灯、５＝赤が三つ点滅）してさりげなく知らせます。大きさは幅３０ｍｍ、高さ１２０ｍｍ、奥行１９ｍｍで、重量は約３７ｇ（本体のみ)。かばんやポーチなどに入れて携帯しやすい縦長のフォルムで、計測機器であることを感じさせない丸みを帯びた優しいデザインに仕上げました。

本商品は新しいエチケット習慣を提案するタニタの新ブランド「エチケットチェッカー」シリーズの第一弾商品となります。タニタでは、今後も同シリーズのラインアップを拡充し、市場の深耕を図っていく方針です。また、生理的口臭は起床時と空腹時に発生しやすくなるほか、健康状態やストレスにも影響されます。タニタでは口臭をエチケット習慣としてだけでなく、健康指標の一つ捉え、本商品を起点とした口腔ケアの啓発に取り組んでいきたいと考えています。

サイレント設計でさりげなく口臭をチェックできるブレスチェッカー「ＥＢ－１００」
カラーは「アイボリー」（左）と「グレー」（キャップを引き上げた状態）の２色

キャップを引き上げ、息を吹きかけるだけで簡単に口臭をチェック

お客様からのお問い合わせ先

株式会社タニタ　お客様サービス相談室
ナビダイヤル:０５７０－０９９６５５
受 付 時 間:平日９：００－１８：００

報道資料に記載されている情報は発表日現在のものです。このため、時間の経過あるいは後発的なさまざまな事象によって、内容が予告なしに変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。